

平成 29 年度～平成 36 年度 社会福祉法人新潟いのちの電話 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	新潟いのちの電話		法人番号	4110005002101				
法人代表者氏名	理事長 及川紀久雄							
法人の主たる所在地	新潟市中央区上所 2 丁目 2 番 3 号							
連絡先	025-280-5677							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 29 年 4 月 28 日							
評議員会の承認年月日	平成 29 年 6 月 9 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現在)	3 か年度目 (平成 31 年度末現在)	4 か年度目 (平成 32 年度末現在)	5 か年度目 (平成 33 年度末現在)	小計	社会福祉充実事業未充当額
	32,300 千円	28,182 千円	24,064 千円	19,946 千円	15,828 千円	11,710 千円		0 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		△4,118 千円	△4,118 千円	△4,118 千円	△4,118 千円	△4,118 千円	△20,590 千円	
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額	6 か年度目 (平成 34 年度末現在)	7 か年度目 (平成 35 年度末現在)	8 か年度目 (平成 36 年度末現在)	9 か年度目 (平成 37 年度末現在)	10 か年度目 (平成 38 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
		7,592 千円	3,474 千円	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		△4,118 千円	△4,118 千円	△4,310 千円			△33,136 千円	
本計画の対象期間	平成 29 年 8 月 1 日 ～ 平成 37 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
------	-----	------	---------	------	---------	-----

1か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
2か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
3か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
4か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					

						千円
5か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
6か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
7か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	小計					
8か年度目	相談活動の広報事業	社会福祉事業	新規	当法人の相談活動を多くの方に知って頂き、新規相談員の養成と資金ボランティアの拡大を図るため、テレビ・ラジオ・新聞等でPR活動を行う	無	880千円
	相談員の資質向上	〃	既存	相談員の資質向上を図るため、現在の継続研修の充実を図る	無	1,872千円

	向上			の継続研修の充実を図る		千円
	相談員のメンタルケア	〃	新規	相談員のメンタルケアを図るため、当番後の話を聞く職員を配置する	無	1,366千円
	サテライトの開設準備	〃	新規	長岡市に相談活動を行うサテライトを開設する準備を行う	無	192千円
小計						4,310千円
合計						33,136千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	当法人の目的は、孤独の中であって、助け、慰め、励ましを求めている人に対して、電話等による対話で、その人が再び勇気をもって生きていけるよう援助することである。この目的を遂行するための相談活動が社会福祉事業及び公益事業。 相談活動を行うために会費及び寄付金をいただいているので、社会福祉充実残額はこの相談活動に全額使わせていただく。
② 地域公益事業	当法人の目的を遂行することが社会福祉事業及び公益事業であり、地域公益事業につながる。電話等による相談事業である社会福祉事業及び公益事業に全額を使う結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	電話等による相談事業である社会福祉事業及び公益事業に全額を使う結果、残額は生じないため、実施はしない。

### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	小計
相談活動の 広報事業	計画の実施期間における事業費合計	880千円	880千円	880千円	880千円	880千円	4,400千円
	社会福祉充実残額	880千円	880千円	880千円	880千円	880千円	4,400千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
相談活動の	計画の実施期間に	880千円	880千円	880千円			7,040千円

広報事業	における事業費合計						
	財源構成	社会福祉充実 残額	880 千円	880 千円	880 千円		7,040 千円
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	小計	
相談員の資 質向上事業	計画の実施期間に における事業費合計	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	9,360 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円	9,360 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計	
相談員の資 質向上事業	計画の実施期間に における事業費合計	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円			14,976 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	1,872 千円	1,872 千円	1,872 千円			14,976 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	小計	
相談員のメ ンタルケア 対策事業	計画の実施期間に における事業費合計	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	6,830 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円	6,830 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度	合計	



						目		
相談員のメンタルケア対策事業	計画の実施期間における事業費合計	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円			10,928 千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	1,366 千円	1,366 千円	1,366 千円			10,928 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	小計	
サテライトの開設準備事業	計画の実施期間における事業費合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計	
サテライトの開設準備事業	計画の実施期間における事業費合計	千円	千円	192 千円			192 千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	千円	千円	192 千円			192 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

## 5. 事業の詳細

事業名	相談活動の広報活動
主な対象者	県民
想定される対象者数	約 200 万人
事業の実施地域	新潟県

事業の実施時期	平成 29 年 8 月 1 日～平成 37 年 3 月 31 日	
事業内容	<p>当法人の目的である「孤独の中にあつて、助け、慰め、励ましを求めている人に対して、電話等による対話で、その人が再び勇気をもって生きていけるよう援助する」ため、生き辛さを抱えている方が誰でも、いつでも相談できるよう、24 時間 365 日電話相談やインターネット相談が受けられるよう、活動を支える市民ボランティア相談員の確保と運営費を支える資金ボランティアが必要。</p> <p>そのため、新潟いのちの電話の相談活動を広く県民の方々に知って頂くために、テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用した広報活動を自殺強化月間の 9 月と相談員募集期間の 1 月に集中的に実施する。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	2 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	3 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	4 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	5 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	6 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	7 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
	8 か年度目	テレビやラジオ、新聞等のマスメディアを活用して新潟いのちの電話の相談活動を PR する。
事業費積算 (概算)	<p>1 自殺予防強化月間である 9 月に PR する。</p> <p>テレビ 15 秒スポット月間 10 本広告を流す (230,000 円) ラジオ 15 秒スポット 1 日 10 本、2 日流す (130,000 円) 新潟日報朝刊 下越版の暮らしの情報欄に掲載 (80,000 円)</p> <p>2 相談員募集期間 1 月に PR する。</p> <p>テレビ 15 秒スポット月間 10 本広告を流す (230,000 円) ラジオ 15 秒スポット 1 日 10 本、2 日流す (130,000 円)</p>	

	新潟日報朝刊 下越版の暮らしの情報欄に掲載 (80,000 円)	
	年間 計 880,000 円	
	合計	7,040 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 7,040 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	相談員の資質向上事業	
主な対象者	ボランティア相談員	
想定される対象者数	185 名	
事業の実施地域	新潟県	
事業の実施時期	平成 29 年 8 月 1 日～平成 37 年 3 月 31 日	
事業内容	<p>当法人の目的である「孤独の中にあって、助け、慰め、励ましを求めている人に対して、電話等による対話で、その人が再び勇気をもって生きていけるよう援助する」ためには、相談員の資質向上が何よりも重要。</p> <p>新潟いのちの電話では、養成講座を受講し相談員として認定され、相談活動に従事しても、毎月相談員としての資質向上のために、傾聴を深める継続研修の受講が義務付けられている。</p> <p>この継続研修を毎年継続して実施し、内容もより充実していくため、少人数でグループワークができるよう、13 グループに分かれて研修を行っていく。</p> <p>そのための、講師謝礼等の研修開催経費。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	(講師謝礼月 1 万円+交通費 2,000 円) × 13 名 × 12 か月 =1,872,000 円
	2 か年度目	(講師謝礼月 1 万円+交通費 2,000 円) × 13 名 × 12 か月 =1,872,000 円
	3 か年度目	(講師謝礼月 1 万円+交通費 2,000 円) × 13 名 × 12 か月 =1,872,000 円
	4 か年度目	(講師謝礼月 1 万円+交通費 2,000 円) × 13 名 × 12 か月 =1,872,000 円



	5か年度目	(講師謝礼月 1万円+交通費 2,000円) × 13名 × 12か月 =1,872,000円
	6か年度目	(講師謝礼月 1万円+交通費 2,000円) × 13名 × 12か月 =1,872,000円
	7か年度目	(講師謝礼月 1万円+交通費 2,000円) × 13名 × 12か月 =1,872,000円
	8か年度目	(講師謝礼月 1万円+交通費 2,000円) × 13名 × 12か月 =1,872,000円
事業費積算 (概算)	継続研修の講師謝礼 月額 1万円 交通費 月額 2千円 月@12,000円 × 13名 × 12か月 = 1,872,000円	
	合計	14,976千円 (うち社会福祉充実残額充当額 14,976千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	相談員のメンタルケア対策事業
主な対象者	ボランティア相談員
想定される対象者数	185名
事業の実施地域	新潟県
事業の実施時期	平成 29 年 8 月 1 日～平成 37 年 3 月 31 日
事業内容	<p>当法人の目的である「孤独の中にあつて、助け、慰め、励ましを求めている人に対して、電話等による対話で、その人が再び勇気をもって生きていけるよう援助する」ためには、24時間 365日電話を取っていただく十分な人数の相談員が必要。</p> <p>現在、新潟いのちの電話の相談活動を支えるボランティア相談員数は実働相談員が 155名と最盛期 230名より 75名も減少し、24時間 365日相談体制の維持が難しい状況になりつつある。一方、市民からの相談ニーズは、電話が繋がらないという苦情が多くなっており、いのちの電話相談活動の継続・維持が望まれている。</p> <p>相談員増員対策は、新規の相談員の養成と現在活躍している相談員が辞めないようにする対策の 2つがある。相談員が辞めないようするためには、重い内容の電話や苦情の電話、精神疾患の方の頻回電話など非常に大きなストレスを抱えるがその</p>

	<p>ストレスを軽減する対策が必要。電話当番直後の相談員に事務局の職員が話を聞くことでストレスの軽減などメンタルケア対策を行う。</p>		
事業の実施スケジュール	1か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	2か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	3か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	4か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	5か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	6か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	7か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
	8か年度目	相談員対応職員を雇用	年間給与と交通費 1,366,000 円
事業費積算 (概算)	<p>事務局職員に相談員経験のある職員を雇用</p> <p>時給 760 円 × 7h × 21 日 = 月額 111,720 円</p> <p>交通費 月額 2,100 円</p> <p>月@113,820 円 × 12 か月 = 1,365,840 円</p>		
	合計	10,928 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 10,928 千円)	
地域協議会等の意見と その反映状況			

事業名	長岡市にサテライト相談所を開設
主な対象者	県民

想定される対象者数	自分で悩みを電話等で相談でき得る年代の県民 約 200 万人	
事業の実施地域	新潟県	
事業の実施時期	平成 36 年 4 月 1 日～平成 37 年 3 月 31 日	
事業内容	<p>当法人の目的である「孤独の中にあって、助け、慰め、励ましを求めている人に対して、電話等による対話で、その人が再び勇気をもって生きていけるよう援助する」ためには、24 時間 365 日電話を取っていただく十分な人数の相談員が必要。</p> <p>現在、新潟いのちの電話の相談活動を支えるボランティア相談員数は実働相談員が 155 名と最盛期 230 名より 75 名も減少し、24 時間 365 日相談体制の維持が難しい状況になりつつある。一方、市民からの相談ニーズは、電話が繋がらないという苦情が多くなっており、いのちの電話相談活動の継続・維持が望まれている。</p> <p>繋がらない電話を一つでも多くとるために、長岡市にもう 1 か所、サテライトの相談所を開設。具体的な相談場所、そこで活動できる相談員の確保と人数</p> <p>開設曜日と時間など、これらの課題の解決のため、理事や評議員、講師の方々と検討会議を開催し検討を行って、H38 年度に開設したいと考えている。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	
	2 か年度目	
	3 か年度目	
	4 か年度目	
	5 か年度目	
	6 か年度目	
	7 か年度目	
	8 か年度目	検討会議の開催経費と開設場所等の視察経費、関係機関訪問経費
事業費積算 (概算)	<p>長岡市で検討会議 年 3 回開催</p> <p>検討会メンバーの謝礼 @2,000 円×3 回×8 人=48,000 円</p> <p>交通費 6,000 円×3 回×4 人=72,000 円</p> <p>開設場所の視察 2 回</p>	

	視察メンバーの交通費 @6,000 円×2 回×3 人=36,000 円
	長岡市など関係機関訪問
	訪問メンバーの交通費 @6,000 円×2 回×3 人=36,000 円
	計 192,000 円
	合計 192 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 192 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

## **6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由**

当法人の活動資金の殆どは、活動に賛同してくれる県民の方々の会費や寄付金で賄っている。

こうした会費や寄付金の収入は、その確保に精一杯努力をしておりますが近年減少傾向にあります。また、その収入金額も年によって大きな変動が予想されます。

今後、こうした会費や寄付金の収入が少なくなったため、これまで長年にわたって活動してきた相談活動ができなくなるといったことがないよう、会費や寄付金の収入確保に頑張っておりますが、当法人の事業規模からして、社会福祉充実残額が多額であり、5か年度の計画の実施期間内に事業を完了することが困難であるため。